

わたしの声を聴いてください Hot Voice

町には年間約300件のホットボイスが寄せられ、匿名・無記名問わず原則としてすべて回答を作成しています。差出人がわからなければ、直接回答することはできませんが、記名の場合は迅速に確実にご本人へお答えしています。匿名希望のものは紙面には決して実名を公表しません。ぜひ、お名前をお書きください。貴重な声に対して皆さんに直接お答えしたいのです。

● マナー違反の解決策を教えてください！

他人宅前での車のアイドリングはやめろ！エンジンをかけるのなら自宅の庭先、玄関先でやれ。早朝から20～30分間エンジンをかける。それもディーゼルエンジンなのでエンジン音も大きく、大変迷惑している。

これを見て自分かなと思った人は、すぐ謝罪の意味でやめろ。それができない人は町の住宅街に住まない方が良いでしょう。良い大人が言わなければ分からないのかな？これを記載できないのなら、どうしたら良いかを記載してください。

(一住民)

お答えいたします。

日常生活でのマナー違反やモラル欠如について、直接相手に伝えにくい場合は、行政区長や町内会を通じて、地域ぐるみで解決方法を見出す場合もあろうかと思えます。今回お寄せいただいたようなお話の場合、迷惑をお感じの方は、おひとかたではないと思われれます。町としても実態は把握しかねますが、最小単位の自治活動を大いに活用し、住みよいまちづくりにつながることを期待します。

(総務部企画調整課広報聴係)

● 子どもを守ってくれてありがとう。

先日の氷灯夜、お疲れさまでした。毎年のこと、素晴らしかったですね。そんな素晴らしい夜に、わが家ではハプニングが...

息子が迷子になり、大変ご迷惑をおかけしました。泣くこともなく待っていられたのは、きっと係の方々に見守られて心強かったのでしょう。とても感謝しております。周りにいた方々にもご心配をお掛けいたしました。この場をお借りしてお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございます。

その後、子どもたちは「アイスキャンドル」をもらって大喜びで帰って来ました(僕も作りた～い！と言ってました)。来年もまた、すてきな氷灯夜、楽しみにしています。

(増田恵子)

お答えいたします。

寒い中、氷灯夜会場にご家族で来場いただき、大変ありがとうございました。また、ご丁寧なねぎらいの言葉までお寄せいただき重ねてお礼申し上げます。

氷灯夜は今年で13回目を数えるまでとなりましたが、今後とも町民の皆様により一層愛されるイベントとなるよう創意工夫を重ねながら企画運営していきたいと思えます。

(経済部商工観光課観光係)

● ものごとの善悪は町民もわきまえて

「水道料を支払えないと取り立てのように来ることへの不満」について、すまいる2月号のホットボイスに載っていましたが...

払い遅れたことを悪いと思っていないことが問題です。本来、水道料は口座引き落とし、または、自ら出向いて期限までに支払うべきものであるにもかかわらず、毎月催促され、集金に来てもらうことを恥ずべきことと思っていないとしたら、これは嘆かわしいことです。最近は道徳性に欠ける人が増えているようで集金の方は本当に気の毒です。

しかし、滞納せざるを得ない一番の理由は、不況が長引いていることが原因なのでしょう。早く景気が回復することを願います...

(阿部晃子)

お答えいたします。

ホットボイスコーナーは、町民の皆さんと行政、または、町民の皆さん相互のまちづくり討論の場と考えています。

今回のように、一つのテーマについても、さまざまな角度からの意見をいただき、誌上で皆さんとともに考えていきたいと思えます。

今後ともお気付きの点について、お気軽にご意見をお寄せください。

(総務部企画調整課広報聴係)

● 文化講演会に見直し提案あり。

文化講演会を楽しみにしている者です。比較するのは悪いのですが、他町から見ますと講演者の人選のセンスのなさに落胆しています。町財政が厳しく経費節減と言われている今、1年に1回でもいい、文化講演会の名にふさわしい方を担当の方にお願ひいたします。

少しの負担があっても良いですよ。花束を贈呈していますが、講演者は花束をいただいてどうしているのでしょうか？持って帰りますか？花束に代えてたくさんの拍手でお礼に代えるのはどうでしょう？（小さな節減）

（50代・主婦）



お答えいたします。

教育委員会で実施する文化講演会の講師の人選については、基本的には教育委員会事務局で時代にあった関心事の高いテーマを講演していただける講師や、近年、近隣町村で講演を行っていない方などを考慮し、選定し決定しています。

住民の皆さんのご要望があれば、それを踏まえて講師の人選を行いたいと考えていますので、ぜひご要望をお寄せ下さい。

また、社会教育団体との共催で行う場合は団体側から、講演内容や講師の提案を受け、教育委員会で協議してから決定しています。

少しくらいの負担をしてもよろしいとのことですが、できるだけ、より多くの町民の皆さんに講演を聴いていただくことを目的としていますので、現在は無料で開催しています。

なお、花束については、講師の方は基本的に自らの意志で持ち帰っていただいています。花束を渡すことについては講師への感謝の気持ちを込めたものですが、次年度以降については、講師のご理解をいただき取り止めさせていただきます。

（教育委員会社会教育課社会教育係）

すまいる モニター レポート

大成地区の魅力が 伝わりますように。

特集「大成地区で目指すもの」
について

毎年コンスタントに税収が入ることは、生き残るためにも強い味方です。芽室の存在を高めてほしい。拠出した税額は投資したからこそ、その見返りがあるだけの額です。頓挫など関係者は考えたくもありませんが、景気低迷による影響よりも大成地区の魅力が勝ってほしい。この地区が再生芽室の橋渡しになるよう、南が丘のような美しい団地ができてほしいものです。どうか、異常な形で再三にわたる税の持ち出しがないよう、祈らずにはられません。

This Month Faceについて

すっかり芽室に根付いたおしゃれなお祭り（「氷灯夜」）ですが、大鐘延弥さん（錦町西）から当初の苦労話もされ、どんな方かと思っていましたので、広報でやっとお目にかかることができました。町の商・観光もこのお祭りで潤ってほしいものです。これからもまちおこしのリーダーを続けていただけて若い人たちを指導していただきたいです。

（すまいるモニター）